



2022年10月28日

各 位

会社名 ヤスハラケミカル株式会社
代表者名 代表取締役社長 安原 禎二
(コード番号 4957 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営企画部長 敷田 憲治
(TEL. 0847-45-3530)

2023年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正 に関するお知らせ

2022年4月28日公表の2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)の業績予想と本日公表の第2四半期決算の実績値に差異が生じたのでお知らせするとともに、通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績数値の差異について

2023年3月期第2四半期(累計)個別業績数値の差異(2022年4月1日~2022年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,726	312	332	231	22円54銭
今回実績値(B)	6,033	230	719	522	50円83銭
増減額(B)-(A)	△692	△81	386	290	
増減率(%)	△10.3%	△26.1%	116.0%	125.5%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,330	371	449	336	32円78銭

(予想との差異理由)

第2四半期累計期間におきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大やロシアによるウクライナ侵攻の長期化、資源価格の上昇、急速な円安など先行きの不透明な状況にありました。このような経済状況のなか、当社におきましては、パソコンやスマートフォン需要の大きな減少や自動車生産台数の減少により電子材料用途及び自動車用途での販売が大きく減少し、売上高及び営業利益が計画を下回りました。しかしながら、経常利益及び四半期純利益につきましては為替差益442百万円の計上により、計画を大きく上回りました。

2. 業績予想の修正について

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	13,982	762	801	557	54円23銭
今回修正予想（B）	11,798	158	655	477	46円50銭
増減額（B）－（A）	△2,184	△603	△145	△79	
増減率（%）	△15.6	△79.2	△18.2	△14.3	
（ご参考） 前期実績 （2022年3月期）	12,570	745	1,128	757	73円73銭

（修正の理由）

通期につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、原材料価格の高騰に対応した価格転嫁を計画しておりますが、パソコンやスマートフォン需要や自動車生産台数の減少や、インフレの長期化による世界的な経済の減速が幅広い分野に影響を及ぼす事が想定されるとともに、ロシアのウクライナ侵攻の長期化など不確定要素が多い状況が継続すると考えられます。それらの結果として、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに計画を下回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

※上記の業績予想は本資料発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上